

授業科目 成人発声発語障害学Ⅰ

【担当教員名】 西尾 正輝	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要・一般目標：GIO】

ディサースリア（Dysarthria、運動障害性構音障害）とは、神経・筋系の病変に起因する発声発語器官の運動機能障害による発話（speech）の障害である。本講座では、ディサースリアの基礎理論について体系的に学ぶ。

【学習目標・行動目標：SB0】

1. ディサースリアの障害メカニズムについて理解することができる。
2. 発話の生成にかかわる運動系の基礎理論について理解することができる。
3. ディサースリアのタイプごとの病態特徴について理解することができる。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ディサースリアの基礎理論：定義と障害構造		講義 西尾
2	ディサースリアの基礎理論：1.		講義 西尾
3	ディサースリアの基礎理論：1.		講義 西尾
4	ディサースリアの基礎理論：2.		講義 西尾
5	運動系の基礎理論とディサースリア：1.		講義 西尾
6	運動系の基礎理論とディサースリア：2.		講義 西尾
7	運動系の基礎理論とディサースリア：3.		講義 西尾
8	運動系の障害とディサースリア：1.		講義 西尾
9	運動系の障害とディサースリア：2.		講義 西尾
10	運動系の障害とディサースリア：3.		講義 西尾
11	タイプごとの病態特徴と重症度1.		講義 西尾
12	タイプごとの病態特徴と重症度2.		講義 西尾
13	タイプごとの病態特徴と重症度3.		講義 西尾
14	タイプごとの病態特徴と重症度4.		講義 西尾
15	まとめ		講義 西尾

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	ディサースリア臨床標準テキスト	西尾正輝	医歯薬出版	2007・4,200円
参考書				
その他の資料	必要に応じてプリントを配布			

【評価方法】

定期試験により成績を判定する。小テストあるいはレポート課題を実施した場合、評価内容として重視する。さらに授業態度、出席日数等も評価にさいして勘案しうる。

【履修上の留意点】